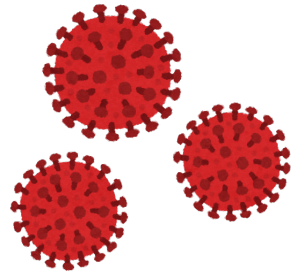


武蔵野陽和会病院広報部 2021年1月15日  
むさしの陽和会だより 66号目次

## 新年に寄せて

病院長 長倉和彦

新年あけましておめでとうございます。昨年は、2月から拡大した新型コロナウイルス感染症に明け暮れた1年でした。日本中が楽しみにしていた東京オリンピックも延期となり、とても大変で残念な1年でした。



## 非アルコール性脂肪性肝炎 ～NASH～

脂肪肝には、お酒を飲みすぎた人になるアルコール性のものと、お酒をあまり飲んでいないのに肝臓に脂肪がたまる非アルコール性があり、後者を「非アルコール性脂肪性肝疾患」(nonalcoholic fatty liver disease, NAFLD (ナッフルディ))と呼んでいます。



## MRI 検査時の注意点

検査です。X線 CT検査と違いX線を使用しないため放射線被ばくのない非侵襲的な検査ですが、検査時間が長く動きに弱い検査です。



## 新型コロナウイルス感染予防には口腔ケアが重要

感染症予防のために大事なことは、身体を清潔にすることです。清潔な体の表面に病原菌は感染しにくいのです。しかし、手や体、髪を洗うことは心がけていても、お口の中を清潔にすることを忘れていませんか？

## 救急業務への感謝状

多年にわたる救急行政への積極的な協力と救急業務の充実発展に貢献したことを評価され、当院の救急担当を代表して辻村看護部長あてに感謝状をいただきました。



## 免疫と腸内環境 ～カギは短鎖脂肪酸にあり～

免疫は腸と深い関係があり、体全体の免疫細胞の約7割が腸に集まっています。免疫細胞の機能を高めるためには、腸の状態を良くしておくことも重要なポイントになります。



## 感染対策を担う看護師として

2020年はCOVID-19(新型コロナウイルス)の年と言っても過言ではないと思います。細菌やウイルスは沢山あり、各々適した感染対策があります。今回騒がれている新型コロナウイルスは、基本的には、飛沫感染対策と接触感染対策ということになります。